

～私たちのまちは私たちが守る～

蒔田中学校における地域防災担い手の育成に向けた防災教育プログラムの実践について発表

令和6年1月1日に起きた能登半島地震をはじめ、近年多発する大雨や台風など、自然災害が激甚化するなか、自助・共助の取組をより一層進めていく必要があります。

蒔田中学校（南区）では、中学生一人ひとりが地域防災の担い手となるように、防災関係部署と連携した防災教育プログラムを実践しています。

このたび、取組の集大成として、学んできた知識や技術をもとに、生徒から保護者や地域の皆様への発表会を実施します。

1 発表会の概要

- (1) 日 時：令和6年3月18日(月) 8時55分から12時35分まで
- (2) 場 所：横浜市立蒔田中学校（南区花之木町2-45）
- (3) 参 加 者：保護者、自治会・町内会長、事業所等の方々
- (4) 実施方法：8つのテーマごとにローテーションで行います。
- (5) テ ー マ：① 火災予防 ② 初期消火 ③ 予防救急 ④ 心肺蘇生法
⑤ 地震への備え ⑥ 地域防災拠点 ⑦ 風水害の備え ⑧ ハマッコトイレ

2 これまでの取組

12月～3月にかけて2年生の総合的な学習の時間など（合計12時間）を活用し、防災関係部署との関わりのなかで、防災に関する知識や技術を習得してきました。

<防災関係部署>教育委員会小中学校企画課、消防局予防課、南消防署総務・予防課、消防局救急課、総務局地域防災課、南区役所総務課、環境創造局管路保全課

【学習や訓練の様子】※（ ）内は支援部署

①火災予防（予防課）



②初期消火（南消防署）



③予防救急（救急課）



④心肺蘇生法（救急課）



⑤地震への備え（地域防災課）



⑥地域防災拠点（地域防災課）



⑦風水害への備え（南区役所）



⑧ハマッコトイレ（管路保全課）



【裏面あり】

3 横浜市独自の防災コンテンツの活用

次の横浜市独自の防災コンテンツを有効に活用することで学習効果を高めてきました。

(1) はまっ子防災プロジェクト※¹により制作した防災ガイドやアニメーション

※¹ 横浜市内の中学生が分かりやすく防災を学ぶことを目指した共創による教育プロジェクト
<https://hamako-bousai.yokohama/>



<はまっ子アニメーション>



<はまっ子防災ガイドを活用>

(2) よこはま防災 e-パーク※²

※² 動画やクイズ等のデジタル教材で防災を学ぶことができる学習システム

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyu-bohan/shobo/oshirase/park1114.html>



<動画で学習>

(3) 横浜市避難ナビ※³

※³ 一人ひとりの避難行動を平時から災害時まで一体的にサポートするアプリ

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyu-bohan/bousai-saigai/wagaya/20220215102136089.html>



<ナビを活用した浸水体験>

4 取材について

取材を希望される場合は、15日(金)17時までにお問合せ先(教育委員会事務局)までご連絡の上、会場へお越しください。

お問合せ先

- 1 発表会全般及び3(1)はまっ子防災プロジェクトについて：教育委員会事務局 小中学校企画課長 高橋 義成 TEL045-671-3265
- 1(5)テーマ①及び3(2)よこはま防災 e-パークについて：消防局 予防課長 宇多 範泰 TEL045-334-6601
- 1(5)テーマ②について：消防局 南消防署 総務・予防課長 森屋 司 TEL045-253-0119
- 1(5)テーマ③④について：消防局 救急課長 石黒 靖雄 TEL045-334-6771
- 1(5)テーマ⑤⑥及び横浜市避難ナビについて：総務局 地域防災課長 川島 正裕 TEL045-671-4095
- 1(5)テーマ⑦について：南区総務課長 森田 英樹 TEL045-341-1221
- 1(5)テーマ⑧について：環境創造局 管路保全課長 石井 智博 TEL045-671-2808